

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書と「プラグインユニット付ブレーカ取扱説明書」
をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項を「注意」として表記してあります。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

●お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⚠ 気をつけていただく内容です。

⊘ してはいけない内容です。

! 実行しなければならない内容です。

■保管上のご注意

⚠ 注意	
⊘	高温、多湿、塵埃、直射日光、腐食性ガスなどの雰囲気での長時間保管しないでください。
!	梱包状態で保管してください。

■施工上のご注意

⚠ 注意			
⚠	無断で修理・改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。また、ブレーカ組替え時の品質についても一切責任を負いません。		
⊘	DC(直流)には使用しないでください。対応していません。		
!	ブレーカとi plugを取付ける際、下記の表に従って確実に締付けてください。火災の原因となります。		
標準締付トルク一覧表			
		締付トルク N・m	
ブレーカ	端子ねじ	M5	3.0 ~ 3.5
		M6	4.0 ~ 5.0
		M8 (150AF 以下)	6.0 ~ 7.5
	取付ねじ	M8 (225AF 以上)	8.0 ~ 13.0
		M4 (250AF 以下)	1.3 ~ 2.5
		M6 (400AF)	4.0 ~ 5.0
端子カバー取付ねじ		M3	0.8 ~ 1.2

■使用上のご注意

⚠ 注意	
!	i plug接触子からリングバネが外れていないか確認してください。発熱、火災のおそれがあります。

■機種

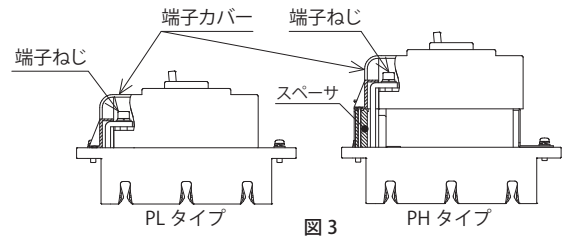
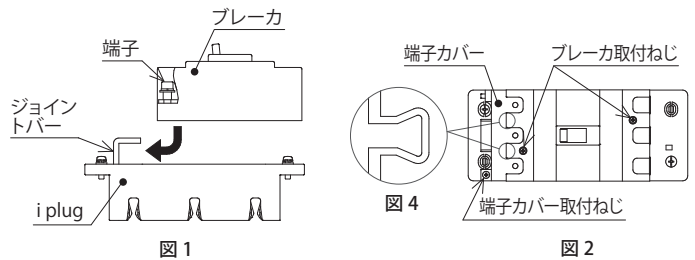
シリーズ	極数	フレーム (AF)	i plug		適用機種	
			PL タイプ	PH タイプ	サーキットブレーカ	漏電ブレーカ
協約形	2P	50	NA9062CPL	NA9062CPH	NE52C	GE52C
		60			NE62C	GE62C
		100	NA9102CPL	NA9102CPH	NE102CA	GE102CA
	3P	50	NA9063CPL	NA9063CPH	NE53C, NE53M	GE53C
		60			NE63C	GE63C
		100	NA9103CPL	NA9103CPH	NE103CA	GE103CA
経済形	2P	50	NA9062APL	NA9062APH	NE52A	—
		60			NE62A	—
		100	NA9102APL	NA9102APH	NE102A	—
	3P	50	NA9063APL	NA9063APH	NE53A	GE53A
		60			NE63A	GE63A
		100	NA9153APL	NA9153APH	NE103A	GE103A
		150			NE153A	GE153A
		225	NA9253PL	NA9253PH	NE223	GE223
		250			NE253	GE253
		400	—	NA9403PH	NE403A	GE403A

(ご注意)
ブレーカを搭載した i plug には、取付板からパネルまでの高さが 81mm の PL タイプと 125mm の PH タイプの 2 種類あります。

■ブレーカ取付方法

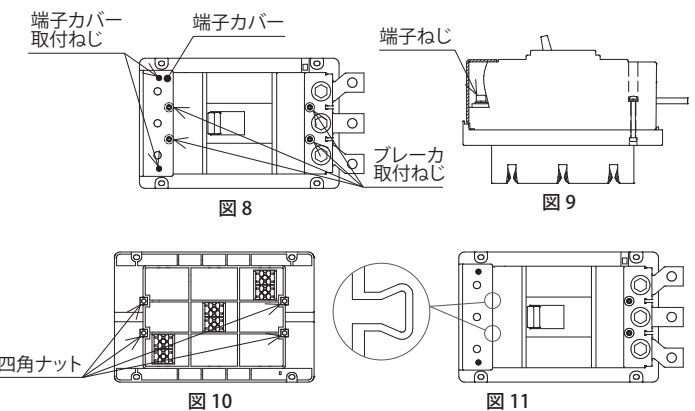
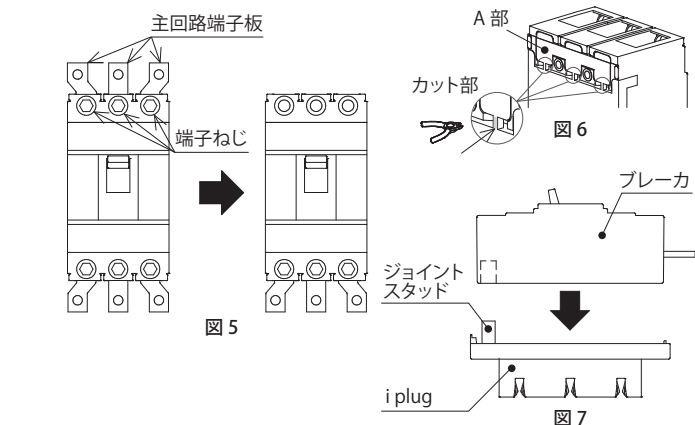
●250AF 以下

- ①ブレーカの端子を i plug のジョイントバーに差込みます。(図 1)
- ②ブレーカ取付ねじ (2カ所) を標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で締付けてください。(図 2)
- ③ブレーカの端子ねじを標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で締付けてください。(図 3)
- ④同梱の端子カバーおよびスペーサ (PH タイプのみ) を取付けてください。取付けの際、端子カバーのリップをブレーカの溝に確実に挿入してください。(図 4)
- ⑤標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で端子カバー取付ねじを締付けてください。(図 2)



●400AF

- ①ブレーカの端子ねじと主回路端子板をソケットレンチを使用して取外します。取外した端子ねじおよび主回路端子板は、プラグインユニットの場合は不要です。(図 5)
- ②ブレーカ裏面のカット部 (3カ所) をニッパーなどで切断し、ブレーカ本体から A 部を切離してください。内部より取出した六角ナットは、プラグインユニットの場合は不要です。(図 6)
- ③ i plug のジョイントスタッドにブレーカ (六角ナットを取出した部分) を差込むように取付けてください。(図 7)
- ④ブレーカ取付ねじ (なべ小ねじ M6×60、小型丸座金、ばね座金) と四角ナットを標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で 4カ所締付けてください。(図 8・10)
- ⑤ 3 点セムス六角穴付ボルト M8×20 をブレーカの端子ねじとして使用し、標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で締付けてください。(図 9)
- ⑥同梱の端子カバーを取付けてください。取付けの際、端子カバーのリップをブレーカの溝に確実に挿入してください。(図 11)
- ⑦標準締付トルク一覧表 (P.1) の値で端子カバー取付ねじ (2カ所) を締付けてください。(図 8)



施工業者名					
TEL		施工年月日	年	月	日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
 また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
 この説明書の内容は2013年5月現在のものです。

C905311002